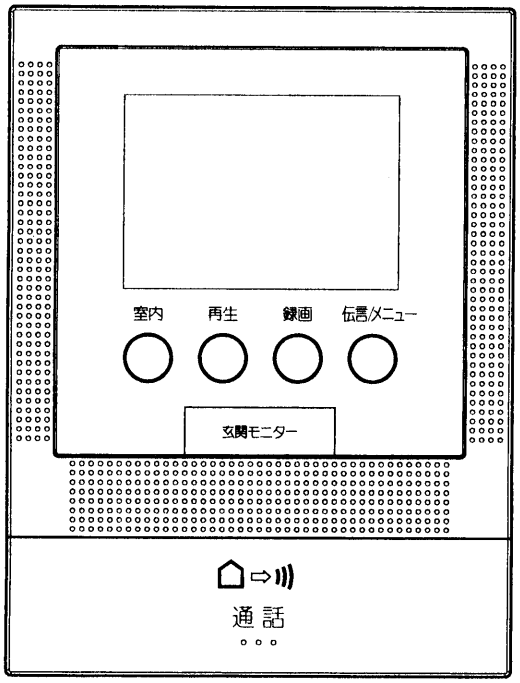
TOSHIBA　東芝インターホン取扱説明書　保証書付

対象機種	親　　機（録画機能付）　　HTV6231M

このたびは東芝インターホンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのインターホンを正しくご使用していただくために、ご使用の前に「取扱説明書」と「工事説明書」および「製品に貼付してある表示」をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保管してください。



接続される各機器の説明書をあわせてお読みください。

工事店様へ	工事が終了しましたら、この取扱説明書裏面にある保証書に必要事項を記入の上、必ずお客様へお渡しください。

安全上のご注意

⚠ **注意（警告・注意を含む）を促す内容**を告げるものです。

⊘ **禁止の行為であること**を告げるものです。

❗ **行為を強制したり指示する内容**を告げるものです。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、**人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容**を示しています。

⊘ **交流100V以外の電源電圧で使用しない。**
火災、感電の原因となります。

⊘ **開口部から内部に物を入れない。**
機器に金属類や燃えやすいものを差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電の原因となります。

⊘ **本体は絶対にあけない。**
機器内部には、電圧がかかっている部分があり、感電の原因となります。

⊘ 分解・改造 **機器を分解・改造しない。**
火災、感電の原因となります。

⊘ **機器に液体（水、ジュース、薬品など）を入れたり、ぬらさない。**
火災、感電の原因となります。

⊘ **本体を取りはずさない。**
感電の原因となります。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、**人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容**を示しています。

⊘ **機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。**
火災、故障の原因となります。

⊘ **液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。**
液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

⊘ **液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体に絶対に触れない。**
パネル内部の液体に触れると、皮膚の炎症などの原因となることがあります。
・万一口に入った場合はすぐにうがいをして医師に相談してください。
・目に入ったり、皮膚に付着した場合は清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師に相談してください。

⊘ **次の場所での設置および使用はしない。**
火災、感電、故障の原因となることがあります。
- **直射日光の当たる場所**
- **温度が上昇するところ**
  暖房機器、ボイラーなどの近く
- **鉄粉、液体のかかる恐れのあるところ**
  鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素（温泉地）など
- **湿度の高いところ**
  浴室、地下室、温室など
- **温度が低いところ**
  冷凍倉庫内、クーラーの正面など
- **直接湯気や油煙のあたるところ**
  熱器具や調理台のそばなど
- **ノイズの発生するところ**
  調光器、インバータの電気製品など

お願い

●OA機器、テレビ、ラジオなどの近くで使用しますと電波に影響をおよぼしたり雑音が入ったりしますので使用場所に注意してください。
●機器に故障や異常が生じた場合は、機器の電源スイッチをOFFにしてください。
●機器に保護フィルムが貼られている場合、お使いになる前に必ず剥がしてください。

使用上のご注意

●機器から50cm以内の距離で通話してください。離れすぎると音声が聞き取りにくくなることがあります。
●機器のまわりの音が騒がしいとき（子供の泣き声、ステレオの音響など）は、音声がとぎれて聞き取りにくくなることがあります。
●通話するときは相手の話が終わらないうちに話すと、声がとぎれて聞こえることがあります。話がいったん終わったところで話すとスムーズな会話ができます。

安全上のご注意／目　次

お知らせ

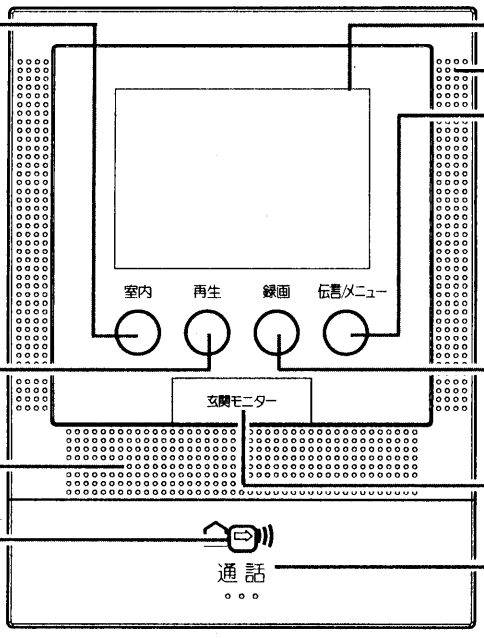
- ●放送局などのアンテナに近接する地域では、放送が混入する場合があります。
- ●携帯電話機を近接する場所で使用すると、誤動作の原因となることがあります。
- ●電源電圧などが日本国内仕様になっています。国外では使用できません。
- ●壁取付専用です。卓上では使用できません。
- ●壁掛け使用時、上面が黒くすすける場合がありますが、故障ではありません。
- ●本体が多少温かくなりますが、異常ではありません。
- ●玄関子機に、直射日光などの強い光が入ると逆光状態となり、来訪者の顔が見えにくくなりますが異常ではありません。
- ●夜間は被写体への光量が少なくなるため、画面にノイズが増え、顔が見えにくくなりますが故障ではありません。
- ●玄関灯、門灯などの蛍光灯のときは、画面がちらついたり色が変化することがありますが故障ではありません。
- ●外の温度が急激に下がったとき（降雨後など）、玄関子機内部との温度差により曇りが発生し、映像がぼやけることがありますが異常ではありません。温度差がなくなると元にもどります。
- ●モニター画面（TFT液晶パネル）は非常に精度の高い技術でつくられています。一部に画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ●機器の周囲騒音により、自然な通話ができない場合がありますが、故障ではありません。
- ●記録した内容の障害（記録内容の変化・消失など）については、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

目　次

●安全上のご注意 2
●目　次 3
●各部のなまえ 4
操作のしかた（表示マークと操作ボタン） 5
●お使用の前に（録画準備） 6
現在時刻を設定する（時刻設定） 6
●通　話 7
テレビドアホンの操作の流れと安全便利な機能 7
玄関子機から呼ばれる 8
ファミリーコール機能 8
プレストーク機能 8
通話中にできること（メニュー画面を表示する） 9
玄関との通話を転送する 10
●応答メッセージ 11
応答メッセージを流す 11
●玄関モニター 11
玄関をモニターする 11
●室内通話 12
ほかの室内機器と通話する（室内間通話） 12
他の室内機器を呼び出す 12
他の室内機器から呼ばれる 12
内線中に玄関子機から呼ばれる 12
●録　画 13
録画する 13
自動録画 13
手動録画 13
再生する 14
録画画像を再生する 14
コマ送り再生をする場合 14
保存する 15
保存する 15
保存を解除する 15
消去する 15
●伝言メモ 16
録音する 16
再生する 17
消去する 17
●オプション機能 18
オプション機器を設置したとき（別売品） 18
●いろいろな設定をする 19
設定一覧 19
各種設定画面の表示方法 19
玄関呼出音を設定する 20
応答メッセージを録音する 20
画面背景色を設定する 21
設置設備を設定する 21
玄関2を設定する 21
移報接点入力を設定する 22
設定を初期状態に戻す（初期化設定） 22
●お手入れのしかた 23
●故障かな？と思ったら 23
●仕　様 23
●アフターサービスについて

各部のなまえ

［正面］



室内ボタン・室内表示灯（赤）
・室内ボタン：室内呼出
・室内表示灯（点滅）：呼出中または呼び出されたとき
（点灯）：室内通話中
画面に表示された表示マークを選択するときにも使用します。(5ページ)

再生ボタン・再生表示灯（赤）
・再生ボタン：録画画像または伝言メモの再生
・再生表示灯（点滅）：未読録画有
（点灯）：時刻未設定時
画面に表示された表示マークを選択するときにも使用します。(5ページ)

スピーカ

送話表示灯（赤）
送話中に点灯します。

①話しかけると送話表示灯（赤）が点灯します。
②相手の声（外の音）が聞こえているときは、消灯します。
③お話は①②を交互に繰り返しておこないます。

モニター

マイク

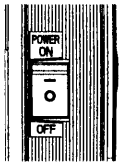
伝言/メニューボタン・伝言表示灯（赤）
・伝言ボタン：伝言メモを表示
・メニューボタン：各種設定を表示
・伝言表示灯（点滅）：未読伝言メモ有
画面に表示された表示マークを選択するときにも使用します。(5ページ)

録画ボタン・録画表示灯（赤）
・録画ボタン：手動録画
・録画表示灯（点滅）：録画中
（点灯）：時刻未設定時
画面に表示された表示マークを選択するときにも使用します。(5ページ)

玄関モニターボタン

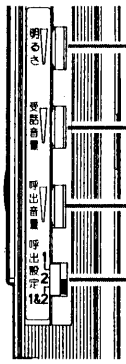
通話ボタン

［左側面］
電源スイッチ（POWER）



⚠警告
万一、本体に異常が生じた場合は電源スイッチを“OFF”にしてください。

［右側面］



明るさボリューム
見やすい明るさに調節できます。

受話音量ボリューム
（大～**切**）

呼出音・通知音量ボリューム
（大～**切**）※

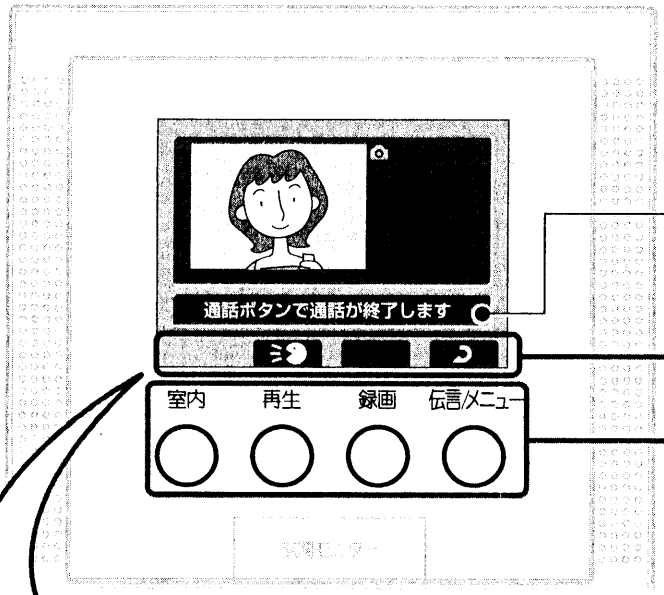
呼出設定スイッチ
「1」：玄関子機1からの呼び出しがかかります。
「2」：玄関子機2からの呼び出しがかかります。
「1＆2」：玄関子機1と玄関子機2の両方からの呼び出しがかかります。

●ご注意
スイッチつまみ部は開口部の奥にあります。
設定を変更する場合は先の細いもので設定してください。

メモ
※呼出音・通知音量ボリュームについて
・“切”にしても、周囲環境により玄関の呼出確認音がかすかに聞こえる場合があります。
・呼出（通知）音鳴動中は操作しても音量が変わりません。次の呼出（通知）から調節した音量になります。

操作のしかた（表示マークと操作ボタン）

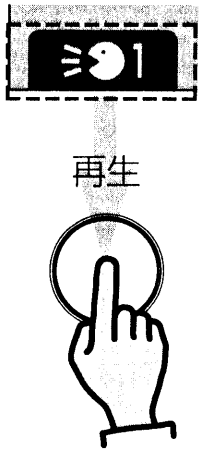
本製品は**表示マーク**を見ながら、**操作ボタン**を押して操作します。タッチパネル操作ではありません。



操作案内が表示されます。
画面によって案内の内容がかわります。

表示マーク
画面によって表示マークの内容がかわります。

操作ボタン
画面に表示される表示マークを選択するときに押します。
※操作ボタン名称と表示マークの名称が異なる場合があります。



表示マークの操作を行うときは、表示マーク下の操作ボタンを押します。
例えば、 1 **（応答メッセージ）**を操作するときはその下の**［再生］ボタン**を押してください。

1 （応答メッセージ1）を選択するときの操作は、本書では以下の表記で説明しています。

1 **［再生（ 1 ）］ボタンを押します**

操作ボタン名称
画面に表示される表示マーク

主な表示マークと機能内容

表示マーク	機能内容	表示マーク	機能内容
1	応答メッセージ1を流します。		次の（日付の古い）画像を表示します。
2	応答メッセージ2を流します。		画像を保存または消去します。
	手動録画します。 伝言メモ・応答メッセージを録音します。		録音した伝言を消去します。 録画した画像を消去します。
	前の操作していた画面に戻ります。		カーソルを上方向に移動します。
	前の（日付の新しい）画像を表示します。		カーソルを下方向に移動します。
	録画画像、または伝言メモを再生します。		電気錠を解錠します。※本製品は使用できません。

注意

- 画面に表示される表示マークは、必ず操作ボタンで選択してください。（タッチパネルではありません）

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

お使用の前に（録画準備）

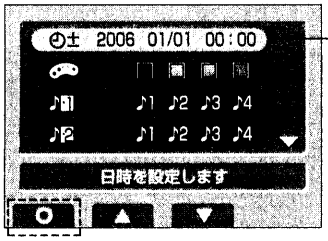
現在時刻を設定する（時刻設定）

はじめて本製品をご使用になる場合、最初に時計設定をします。設定した「年・月・日・時・分」は、録画日時として使用されます。初期設定値は「2006　01／01　00：00」に設定されています。

注意
- 時刻を設定しないでご使用になると、再生表示灯（4ページ）と録画表示灯（4ページ）が同時に点灯して、時刻設定をするようお知らせします。以下の設定を行ってください。
- 長時間の無通電後は、時刻設定が初期設定値に戻り、再生表示灯（4ページ）と録画表示灯（4ページ）が同時に点灯し、時刻設定をするようにお知らせします。もう一度時刻を設定してください。

1 待受画面で［伝言/メニュー］ボタンを設定画面が表示されるまで押します（約3秒）

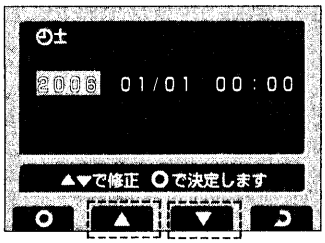
2 ［室内（●）］ボタンを押します



時刻設定を選択

3 時刻設定画面で「西暦年」を設定します

- ［再生（▲）］ボタン、［録画（▼）］ボタンを押して西暦を設定します。



〈時刻設定画面〉

4 ［室内（●）］ボタンを押すと「西暦年」が設定され、「月」にカーソルが移動します

- ［再生（▲）］ボタン、［録画（▼）］ボタンを押して月を設定します。

5 ［室内（●）］ボタンを押すと「月」が設定され、「日」にカーソルが移動します

- ［再生（▲）］ボタン、［録画（▼）］ボタンを押して日付けを設定します。

6 ［室内（●）］ボタンを押すと「日」が設定され、「時」にカーソルが移動します

- ［再生（▲）］ボタン、［録画（▼）］ボタンを押して時刻（時間）を設定します。

7 ［室内（●）］ボタンを押すと「時」が設定され、「分」にカーソルが移動します

- ［再生（▲）］ボタン、［録画（▼）］ボタンを押して時刻（分）を設定します。

8 ［室内（●）］ボタンを押します

- 設定が完了します。

9 ［通話］ボタンを押します

- 待受画面に戻ります。

注意
- 設定中、約1分操作をしないと自動で終了します。設定の途中で終了した場合は、最初からやり直してください。

メモ

●数字を設定するときのボタン操作について
- **［再生（▲）］ボタン**
  （1回押し）：数字が1つ増えます。
- **［再生（▲）］ボタン**
  （1秒以上長押し）：数字が連続して増えます。
- **［録画（▼）］ボタン**
  （1回押し）：数字が1つ減ります。
- **［録画（▼）］ボタン**
  （1秒以上長押し）：数字が連続して減ります。
- **［伝言/メニュー（↩）］ボタン**
  ：設定を保存しないで時刻選択設定画面（操作2）に戻ります。
- **［室内（●）］**：設定が完了します。

●時計は月差±60秒の誤差が生じます。
定期的に調整することをおすすめします。

テレビドアホンの操作の流れ（玄関呼出～応答通話～終話）と安全便利な機能

本製品は、訪問者をカラー映像で確認でき、録画が可能なハンズフリー・カラーテレビドアホンです。

●玄関子機から呼ばれる

（玄関子機の呼出ボタンが押されると…）

●映像確認

（まず映像で来客者を確認します）呼出音が鳴り、映像が映ります。外の音声も聞こえます。

便利

（帰宅を声でいち早くお知らせ）

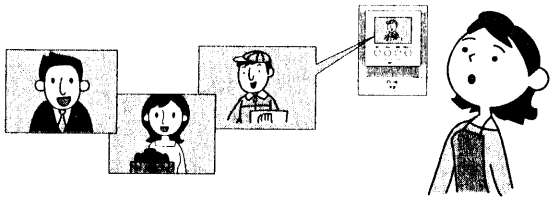
ファミリーコール機能（詳しくは8ページ）

呼び出しに応答しなくても、玄関の様子を映像と音声で確認できます。

安全

自動録画機能（詳しくは13ページ）

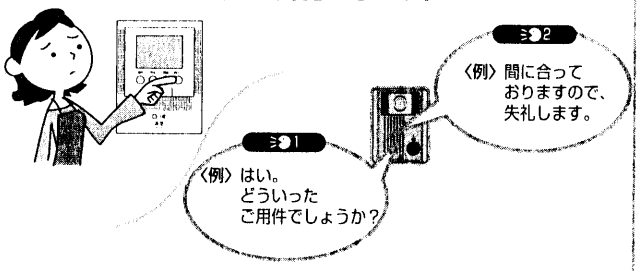
呼出ボタンが押されると、
約2秒後から自動で録画します。



安全

応答メッセージ機能（詳しくは11ページ）

不審者と思ったら、通話する前に
音声メッセージを流して防犯できます。



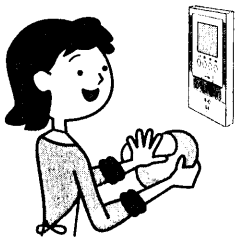
●応答通話

（来客者と通話します）通話ボタンを一度押すだけで、お話できます。

便利

ハンズフリー通話（詳しくは8ページ）

通話ボタンを一度押すだけで、
手ばなしでお話できます。



安全

手動録画機能（詳しくは13ページ）

通話中に手動で録画できます。

便利

（周りが騒がしいときなどに…）

プレストーク機能（詳しくは8ページ）

まわりの音が大きく（室内で犬を飼っているなど）
音声がとぎれる時に便利です。

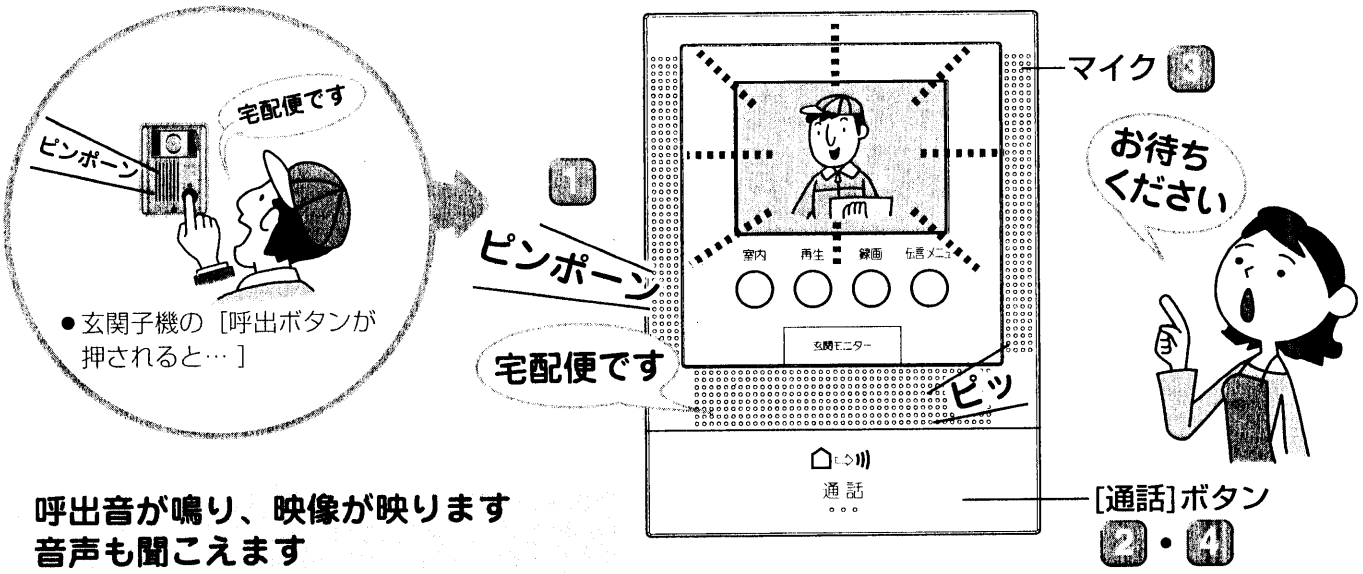
●終　了

（通話を終了します）もう一度通話ボタンを押して終了します。

通　話

玄関子機から呼ばれる

玄関子機から呼ばれた場合、最大約1分間の通話ができます。



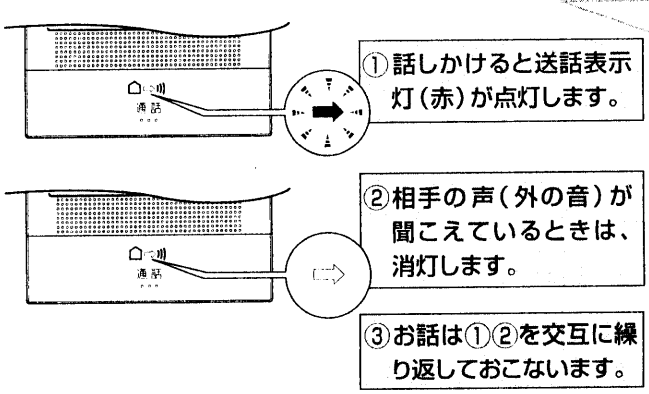
1　呼出音が鳴り、映像が映ります 音声も聞こえます

●約45秒経つと、映像・音声は切れます。

2　［通話］ボタンを1回押します

●「ピッ」と音が鳴り、通話できます。

3　マイクに向かって話しかけます



●送話表示灯が点いたり消えたりしますが、故障ではありません。

※室内の声を不用意に外に漏らさないよう、声（音）が外に出ているときは点灯してお知らせする機能です。

4　［通話］ボタンを再度押し、終了します

●通話・映像は約1分経つと、通話中でも切れます。
続けてお話したい場合は、約30秒以内に［通話］ボタンを押してください。

周りが騒がしいときなどに…

プレストーク機能

まわりの音が大きく（室内で犬を飼っているなど）音声がとぎれる時に便利です。

1　［通話］ボタンを（1秒以上）押し続けて話します

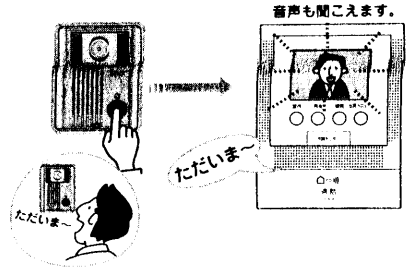
●「ピッ」と音が鳴り、送話表示灯（赤）が点灯してから話してください。

注意
- ［通話］ボタンを押す時間が短い（0.5秒以内）と通話が終了します。
- プレストークでの通話中は通話ボタンを押していないと送話できません。

2　［通話］ボタンをはなして、相手の声を聞きます

●送話表示灯が消灯します。

3　［通話］ボタンを再度押し、終了します



帰宅を声でいち早くお知らせ

ファミリーコール機能

呼び出しに応答しなくても、玄関の様子を映像と音声で確認できます。

メモ
- ドアホン子機（HTV6231DT）にはこの機能はありません。

メモ

●呼出音の種類は以下のとおりです。

接続機器		呼出音
玄関子機1		パターン1～4を選択（20ページ）
玄関子機2	カメラ有り	
	カメラ無し	
増設親機,通話専用室内機		ポーン

●玄関子機との通話中に他の玄関子機から呼ばれると、通話中の親機に呼出音が鳴ります。
玄関子機からの呼出時間は約45秒です。
その間に玄関子機との通話を終了し、呼出側に切り替えてください。

注意

以下状態からの［通話］ボタン操作はできません。

●玄関子機から呼ばれ、呼出時間（約45秒）を経過した場合
●他の室内機器が玄関子機と通話している場合
（他の機器が玄関子機と通話中は割り込みできません。）
●玄関子機と通話（約1分間）を終え、再度通話を再開できる約30秒を経過した場合

※通話を開始する場合は玄関モニター操作をお読みください。
（詳しくは11ページ）

通話中にできること（メニュー画面を表示する）

玄関子機からの呼び出し中、通話中、モニター中（11ページ）に［伝言/メニュー］ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。メニュー画面では、以下の操作ができます。

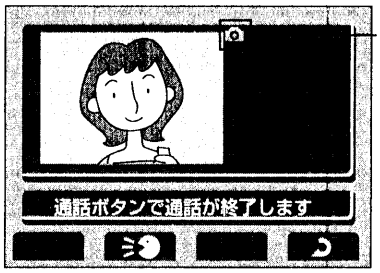
●応答メッセージの玄関子機への送出
●手動録画

通話中にメニュー画面を表示するには…

1 通話中に［伝言/メニュー］ボタンを押します

↓

●通話中メニュー画面が表示されます。



玄関子機1、玄関子機2の種別を表示します。
●（水色）は玄関子機1
●（黄色）は玄関子機2

●以下の操作ができます。

・［再生（　）］ボタン：**応答メッセージ**が送出されます。（11ページ）
・［録画（　）］ボタン：**手動録画**ができます。（13ページ）
・［伝言/メニュー（　）］ボタン：通話中画面に戻ります。

メモ

●［通話］ボタンを押すと、待受画面に戻ります。

お知らせ

●外の温度が急激に下がった場合（降雨後など）、カメラ内部との温度差によりくもりが発生し、映像がぼやけることがありますが異常ではありません。温度差がなくなると元にもどります。
●応答するとき、誤って玄関モニターボタンを押すと玄関をモニターする状態（11ページ）になります。
●ノイズカット機能により、連続して話すと、ノイズと判断し送話をカットする場合がありますが、故障ではありません。
●モニター時は周囲音を聞き取るため、ノイズカット機能が動作せず、通話時よりもノイズが聞こえる場合があります。
●他の機器が通話中に室内・再生・伝言/メニューボタン、または玄関モニターボタンを押すと、注意音が鳴ります。
●親機から離れた場所でチャイム音を聞くには、別売の呼出増設用スピーカ（HJS1002(WW)）をお使いください。

玄関との通話を転送する

玄関子機との通話を、増設親機、または通話専用室内機に転送できます。

転送するとき

転送先（増設親機、通話専用室内機）の操作は、付属の取扱説明書をご覧ください。

玄関子機との通話中に…

1 ［室内］ボタンを押し、転送先に呼びかけます

- 室内表示灯（赤）が点滅し、玄関子機との通話が保留になります。
- 他の室内機器を一斉呼出します。

2 転送先が出たら、通話を転送することを伝えます。

- 通話中は室内表示灯（赤）が点灯します。
- 玄関との通話保留時間は約45秒です。その間に室内間通話を終えてください。

室内間通話を終了するには…

3 ［通話］ボタンを押します

- どちらかが［通話］ボタンを1回押すと、室内表示灯（赤）が消灯し、室内間通話が終了します。このとき、外部の音声（玄関子機）が聞こえます。

メモ　転送先が呼出元（玄関子機1）との通話を開始する前に［通話］ボタンを押すと、もう一度呼出元（玄関子機1）と通話状態に戻ります。操作2で転送先との通話が終了したあと、しばらくの間（転送先と呼出元が通話状態になるまで）［通話］ボタンを押さないでください。

転送先が玄関子機と通話すると…

4 転送完了となります。

- このとき、映像と音声が消えます。

転送されたとき

転送する側（増設親機、通話専用室内機）の操作は、付属の取扱説明書をご覧ください。

呼出音（ポーン音）や呼びかけが聞こえたら…

1 室内表示灯（赤）が点滅します

- 他の室内機器から呼び出されます。
- このとき、モニター画面に玄関子機の映像が映ります。

2 ［通話］ボタンを押します

- 他の室内機器と通話できます。
- 通話中は室内表示灯（赤）が点灯します。

室内間通話を終了するには…

3 ［通話］ボタンを押します

- 室内表示灯（赤）が消灯し、他の室内機器との通話が終了します。このとき、外部の音声（玄関子機）が聞こえます。

玄関子機と通話するには…

4 ［通話］ボタンを押します

- 玄関子機と通話できます。

玄関子機との通話を終了するには…

5 ［通話］ボタンを再度押し、終了します

メモ　●通話が終了したあと、約30秒以内に［通話］ボタンを押すと、通話していた玄関子機ともう一度通話ができます。

応答メッセージ

応答メッセージを流す

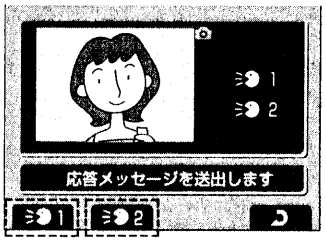
玄関子機からの呼び出し中、通話中、モニター中などに玄関子機に応答メッセージを流すことができます。

1 通話中に［伝言/メニュー］ボタンを押します

2 ［再生（▶2）］ボタンを押します

3 ［室内（▶1）］ボタンまたは［再生（▶2）］ボタンのどちらかを押します

●選択した応答メッセージが黄色にかわり、「応答メッセージを送出中です」の文字が表示され、玄関子機から選択したメッセージが流れます。



メモ ●応答メッセージ1（▶1）、応答メッセージ2（▶2）にそれぞれ各1つずつの応答メッセージをあらかじめ録音しておきます。（20ページ）

玄関モニター

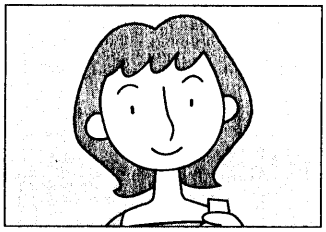
玄関をモニターする

玄関子機（玄関1または玄関2）の様子をモニターに映し、音声を聞くことができます。通話ボタンを押すまでは、こちらの声は相手に聞こえません。

1 待受画面で［玄関モニター］ボタンを押します

↓

●玄関1（玄関子機1）の様子がモニターできます。



玄関2（玄関子機2）をモニターする場合は…

2 もう一度［玄関モニター］ボタンを押します

●［玄関モニター］ボタンを押すごとに、「待受」→「玄関1モニター」→「玄関2モニター」→「待受（終了）」…の順に切り替わります。

メモ ●玄関2が「ドアホン子機（HTV6231DT）」または玄関2設定を「無し」に設定されている場合は、［玄関モニター］ボタンを押すと、スキップします。（玄関2モニターはできません。）

モニター中玄関に話しかけるには…

1 ［通話］ボタンを1回押して、話しかけます

2 ［通話］ボタンを再度押して、終了します

3 ［玄関モニター］ボタンを再度押し、終了します

メモ ●玄関モニターは約1分経つと、自動的に終了します。続けて玄関モニターをするには、手順1からやり直してください。
●玄関モニター中に他の玄関子機から呼ばれると呼出側に切り替わります。

室内通話

ほかの室内機器と通話する（室内間通話）

親機と室内機器（増設親機・通話専用室内機）との間で、最大約10分間の通話ができます。映像は映りません。

他の室内機器を呼び出す

室内間で最大約10分の通話ができます。

1 ［室内］ボタンを押します

- 室内表示灯（赤）が点滅します。
- 他の室内機器すべてに呼出がかかります。（一斉呼出となります）

2 呼出音（ポーン音）が鳴った後に、通話したい相手に話しかけます

- 音声で話しかけれます。
- 相手の返事は聞こえません。

3 相手が出たら、お話します

- 通話中は室内表示灯（赤）が点灯します。

注意
- 室内間通話中に、［通話］ボタンを押さないでください。通話が終了します。

通話を終了するには…

4 ［通話］ボタンを押し、終了します

- 相手側も終了します。

メモ
- 通話は約10分経つと、自動的に終了します。
- 再度、室内間通話をするには手順1からやり直してください。

他の室内機器から呼ばれる

室内表示灯（赤）が点滅します。

1 ［通話］ボタンを押し、お話します

- 通話中は室内表示灯（赤）が点灯します。

通話を終了するには…

2 ［通話］ボタンを再度押し、終了します

- 通話が終了すると、室内表示灯（赤）が消灯します。

室内間通話中に玄関子機から呼ばれる

室内間で通話中に玄関子機から呼ばれた場合

1 室内間で通話しています

玄関子機から呼ばれると…

2 呼出音が鳴り、モニター画面に玄関子機の映像が映ります。

- 約45秒以内に玄関子機と応答しないと、切れます。

3 ［通話］ボタンを押します

- 室内表示灯（赤）が消灯し、室内間との通話が終了します。

4 再度［通話］ボタンを押すと、「玄関子機」とお話しできます

5 お話しが終ったら、再度［通話］ボタンを押し、終了します

メモ
- 通話が終了したあと、約30秒以内に［通話］ボタンを押すと、通話していた玄関子機ともう一度通話ができます。

お知らせ

- ノイズカット機能により、連続して話すと、ノイズと判断し送話をカットする場合がありますが、故障ではありません。

録　画

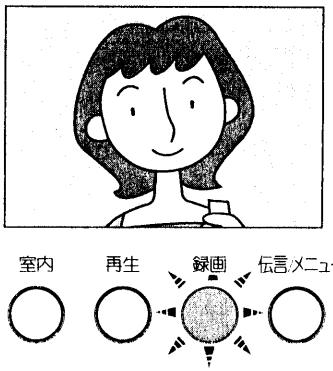
録画する

自動録画

玄関子機から呼ばれると、来客者を自動で録画します。
最大で50件（自動録画と手動録画の合計件数）まで録画できます。50件を超えると、録画日時の古いものから上書きされます。

1 玄関子機から呼ばれると、自動で録画します

- 玄関子機の呼出ボタンが押されてから、約2秒後から録画を開始します。
  毎秒1枚。1件あたり最大で約8秒間（8枚）を録画します。
- 録画中は、録画表示灯が点滅（赤）します。



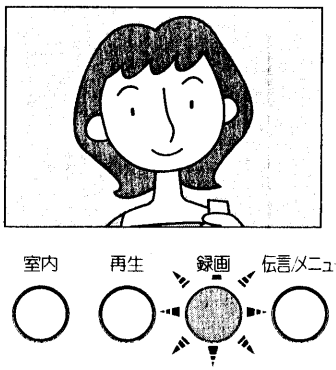
メモ
- 自動録画機能をキャンセルすることはできません。
- 玄関モニター中（11ページ）の画面は自動録画されません。手動録画（右記）してください。
- ドアホン子機（HTV6231DT）の場合、録画はされません。
- 録画した映像を再生できます。（14ページ）

手動録画

玄関子機からの呼び出し中や、玄関モニター中（11ページ）の画像を録画する場合に使用します。通話中でも手動録画できます。
最大で50件（自動録画と手動録画の合計件数）まで録画できます。50件を超えると、録画日時の古いものから上書きされます。

1 玄関子機からの呼び出し中、または玄関モニター中（11ページ）に、［録画］ボタンを押します

- 毎秒1枚。1件あたり最大で約8秒間（8枚）を録画します。
- 録画中は、録画表示灯が点滅（赤）します。

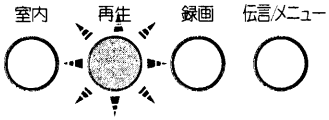


メモ
- **通話中の手動録画について**
  - 自動録画中（玄関子機呼出から約9秒間）は手動録画できません。
  - 自動録画終了後（玄関子機呼出から約9秒経過後）は、自動録画された1件とは別に、再度1件を録画します。
- 録画した映像を再生できます。（14ページ）

再生する

録画画像を再生する

留守中などに自動録画された映像があると、再生表示灯が赤色に点滅します。

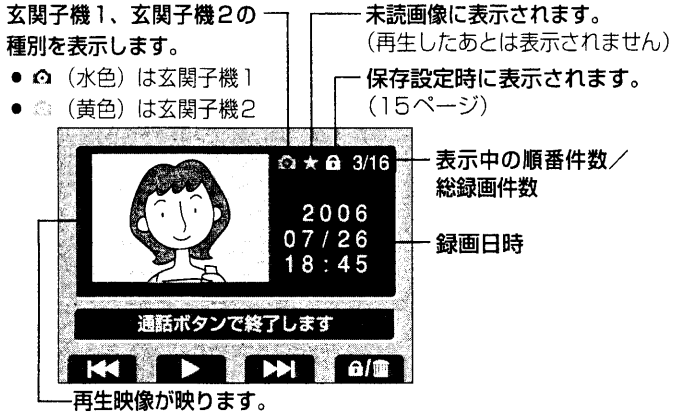


再生画面を表示するには…

1 待受画面で［再生］ボタンを押します

↓

●再生待ち画面が表示されます。



●映像がない場合は が表示されます。

●以下の操作ができます。

・［室内（ ）］ボタン
：前の（日付の新しい）画像を表示します。
1秒以上押しつづけると、押している間、1枚目の画像だけ日付の新しい方向に次々と確認できます。

・［録画（ ）］ボタン
：次の（日付の古い）画像を表示します。
1秒以上押しつづけると、押している間、1枚目の画像だけ日付の古い方向に次々と確認できます。

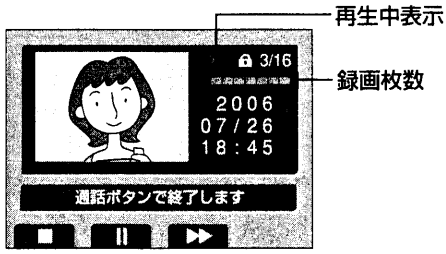
・［伝言/メニュー（ ）］ボタン
：画像を保存または消去（15ページ）します。

注意
●未読が複数件あった場合、1件でも再生が行われるとすべて既読となり、再生表示灯が消灯します。

2 再生待ち画面で［再生（ ）］ボタンを押します

↓

●録画画像が再生されます。



●以下の操作ができます。

・［室内（ ）］ボタン：再生が停止し、次の画像を表示します。

・［再生（ ）］ボタン：再生を一時停止します。（下記）

・［録画（ ）］ボタン：早送り再生したあと、次の画像を表示します。

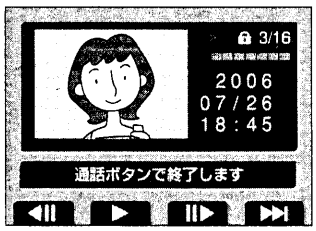
●1件の再生が終了すると、次の画像が表示されます。

コマ送り再生をする場合

3 録画再生画面（操作2）で［再生（ ）］ボタンを押します

↓

●再生が一時停止します。



●以下の操作ができます。

・［室内（ ）］ボタン
：押すごとに逆コマ送りします。1件目分のコマ送りが終了すると、再生待ち画面（操作1）に戻ります。

・［再生（ ）］ボタン
：録画再生画面（操作2）に戻り、再生します。

・［伝言/メニュー（ ）］ボタン
：再生待ち画面（操作1）に次の画像が表示されます。

4 ［録画（ ）］ボタンを押します

●押すごとに順コマ送りします。1件目分のコマ送りが終了すると、次の画像が表示されます。

5 ［通話］ボタンを押します

●再生を終了します。

メモ
●約1分以上操作しないと、自動的に終了します。
●再生中、玄関子機から呼び出されると、呼出音が鳴り、再生が強制終了されます。

保存する

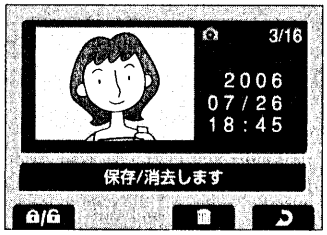
保存する

録画画像を保存すると、録画件数を超えた場合でも上書きされません。保存件数は最大で10件です。（1件：1訪問者分、最大8画像分）

1 再生待ち画面（14ページ操作1）で保存したい画像を表示し、[伝言/メニュー（🔒/▦）]ボタンを押します

↓

●保存／消去選択画面が表示されます。



●以下の操作ができます。

- **[録画（🗑）]ボタン**：表示画像を消去します。
- **[伝言/メニュー（↩）]ボタン**：再生待ち画面に戻ります。

2 [室内（🔒/G）]ボタンを押します

●[室内（🔒/G）]ボタンを押すごとに、「保存」→「解除」→「保存」…の順に切り替わります。

●保存設定されている場合、[室内（🔒/G）]ボタンを押すと、保存が解除されます。

3 保存が完了します

●保存されると、鍵マークが表示されます。

鍵マーク
（保存設定済み）

メモ ●保存可能件数を超えた場合は「保存できません」と表示されます。不要画像の保存を解除してください。

保存を解除する

1 再生待ち画面（14ページ操作1）で保存を解除したい画像を表示し、[伝言/メニュー（🔒/▦）]ボタンを押します

●鍵マークの表示のある（保存設定済み）画像を選択してください。

鍵マーク
（保存設定済み）

2 [室内（🔒/G）]ボタンを押します

3 保存が解除されます

●保存が解除されると、鍵マークが消えます。

鍵マークが消えます。（保存設定解除）

メモ ●保存解除で画像は消去されませんが、録画件数を超えた場合は上書きされます。

消去する

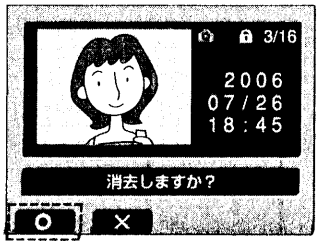
保存された録画画像も消去できます。録画画像の消去は、1件ずつ行います。

1 再生待ち画面（14ページ操作1）で消去したい画像を表示し、[伝言/メニュー（🔒/▦）]ボタンを押します

2 [録画（🗑）]ボタンを押します

3 [室内（○）]ボタンを押します

●消去されます。



●[再生（×）]ボタン：消去を中止し、再生待ち画面（操作1）に戻ります。

注意 ●消去した録画画像は、元に戻すことはできません。

伝言メモ

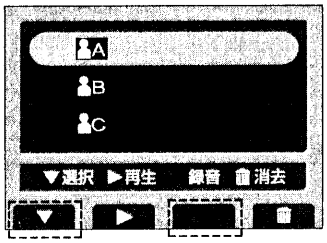
録音する

家族への伝言を録音できます。声でメッセージが残せるので、安心感も伝えられます。最大で3件（1件につき最大で約15秒間）まで録音できます。

1 待受画面で［伝言/メニュー］ボタンを押します

2 ［室内（▼）］ボタンで伝言メモを選択し、［録画（■）］ボタンを押します

●［室内（▼）］ボタンを押すごとに、カーソルが「A」→「B」→「C」→「A」…の順に切り替わります。



メモ ●未再生マーク（★）のついた伝言メモを選択し［録画（■）］ボタンを押すと、「未再生ですが録音しますか？」と表示されます。上書きする場合は［室内（○）］ボタン、中止する場合は［再生（×）］ボタンを押してください。

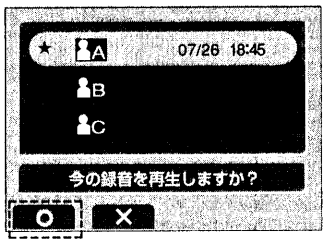
3 伝言を録音します

●約15秒間録音できます。

4 約15秒経過する、または［室内（■）］ボタンを押します

●伝言メモ録音が終了します。
●通話ボタンを押すと待受画面に戻ります。

5 ［室内（○）］ボタンを押し、録音結果を再生確認します



●［再生（×）］ボタン：再生を中止し、伝言選択画面に戻ります。

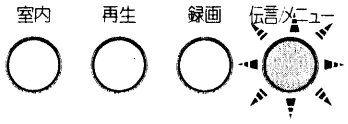
メモ ●伝言メモの音量は、調整できません。

6 ［通話］ボタンを押します

●待受画面に戻ります。

再生する

未再生の伝言メモがあると、伝言/メニューボタン（伝言表示灯）が赤色に点滅します。



1 待受画面で［伝言/メニュー］ボタンを押します

2 伝言選択画面の［室内（▼）］ボタンで伝言メモを選択し、［再生（▶）］ボタンを押します

●未再生（★）マークのついた伝言を選択します。

3 伝言メモが再生されます

●最大約15秒間再生されます。

4 約15秒経過する、または［室内（■）］ボタンを押します

●伝言メモ再生が終了します。
●通話ボタンを押すと待受画面に戻ります。

メモ
●再生が終了すると、伝言選択画面に戻り、未再生「★」マークが消えます。
●伝言メモの音量は、調整できません。

消去する

1 伝言選択画面の［室内（▼）］ボタンで消去したい伝言メモを選択し、［伝言/メニュー（■）］ボタンを押します

2 ［室内（○）］ボタンを押します

●消去されます。

●［再生（×）］ボタン：消去を中止し、伝言選択画面に戻ります。
●通話ボタンを押すと待受画面に戻ります。

注意
●消去した伝言メモ（録音）は、元に戻すことはできません。

オプション機能

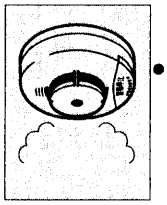
オプション機器を設置したとき（別売品）

1 住宅用火災警報器が異常を感知すると…

●「ポロロロロン、ポロロロロン」と通知音が鳴ります。
●モニターに通知画面が表示されます。
●送話表示灯（赤）が点滅します。

↓

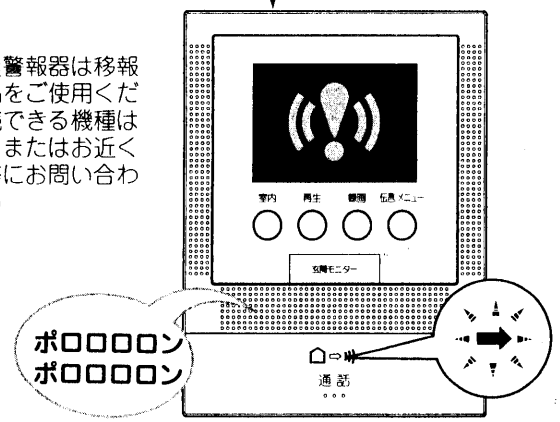
異常をお知らせします。



感知すると

住宅用火災警報器

※住宅用火災警報器は移報出力付商品をご使用ください。接続できる機種はカタログ、またはお近くの販売店等にお問い合わせください



メモ
●通知音鳴動時間は、工場出荷時は30秒に設定されています。また、通知音鳴動時間を「30秒」・「連続」・「戸外出力」に変更できます。（22ページ）
●通知音鳴動時間が「戸外出力」に設定されている場合は、玄関子機1でも通知音が鳴動します。（玄関子機2では通知音は鳴動しません）

2 通知音を止めるには、［通話］ボタンを押します

●通話ボタンを押すと、通知音が停止し、送話表示灯（赤）が消灯します。

メモ
●通知音鳴動時間が30秒に設定されている場合は、30秒経過すると、自動的に復旧します。
●親機で通知中に、玄関からの呼出があると、玄関の呼出に切り替わります。（通話優先）
ただし、通知音鳴動時間が「戸外出力」に設定されている場合は、玄関からの呼出があっても通知音鳴動を継続します。

注意
●通知音は呼出音・通知音量ボリューム（4ページ）と連動しています。呼出音・通知音量ボリュームを「切」にすると、通知音は鳴りません。
ただし通知音鳴動時間が「戸外出力」に設定されている場合（22ページ）は、呼出音・通知音量ボリューム「大」相当で鳴ります。（固定）
●オプション機能に接続する住宅用火災警報器の動作等については、付属の取扱説明書をお読みください。

いろいろな設定をする

設定一覧

設定名	設定説明	画面表示	設定ページ
時刻設定	年・月日・時刻を設定します。	◴土 2006 07/26 18:45	6ページ
画面背景色設定	画面背景色を設定します。		21ページ
玄関1呼出音設定	玄関1の呼出音を設定します。	♪1 ♪1 ♪2 ♪3 ♪4	20ページ
玄関2呼出音設定	玄関2の呼出音を設定します。	♪2 ♪1 ♪2 ♪3 ♪4	20ページ
応答メッセージ録音	応答メッセージを録音します。		20ページ
玄関2設定※	玄関子機2の接続を設定します。	2 ×	21ページ
電気錠有無設定※	電気錠の有無を設定します。	○ ×	――
移報接点入力設定※	移報接点入力を設定します。	30	22ページ
初期化設定	設定を初期化します。		22ページ

注意
※「玄関2設定」、「移報接点入力設定」は、施工業者が行います。お客様は設定を変更しないでください。
※「電気錠有無設定」：本製品は電気錠接続できません。出荷時「×」に設定されています。設定を変更しないでください。

各種設定画面の表示方法

本機には、音の種類や画面背景色、設置設備などを設定・確認することができます。ここでは、各種設定画面の表示方法と設定について説明しています。設定の詳しい説明は、20ページ～22ページを参照してください。

1 待受画面で［伝言/メニュー］ボタンを設定画面が表示されるまで押します（約3秒）

2 ［再生（▲）］ボタンまたは［録画（▼）］ボタンを押し、設定を選択します

●以降の操作は、20ページ～22ページを参照してください。

3 ［通話］ボタンを押します

●待受画面に戻ります。

いろいろな設定をする

玄関呼出音を設定する

玄関子機の呼出音の種類を、4種類の音の中から選択できます。

1 19ページ操作1～2を行って、玄関1呼出音設定を選択します

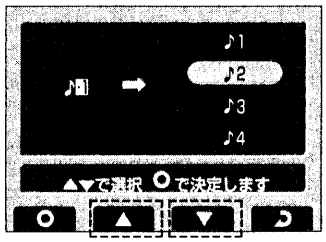
玄関1呼出音設定を選択

2 [室内（ ）]ボタンを押します

メモ
- [録画（ ）]ボタンで玄関2呼出音設定選択画面を選択すると、玄関子機2の呼出音が設定できます。

3 [再生（ ）]ボタンまたは[録画（ ）]ボタンでお好みの呼出音を選択します

- 選択した呼出音が鳴り、音の確認ができます。
（呼出音・通知音ボリュームで調節した音量で鳴動します。）



メモ
呼出音量を確認する場合は‥
① 呼出音・通知音量ボリュームを調節します。
② [再生（ ）]ボタンまたは[録画（ ）]ボタンで呼出音を選択しなおし、呼出音を鳴らします。
（音量を変更する場合は①②の操作を続けます。）

4 [室内（ ）]ボタンを押します

- 設定が完了し、玄関1呼出音設定選択画面（操作1）に戻ります。

応答メッセージを録音する

最大で2件（1件につき約10秒間）まで録音できます。

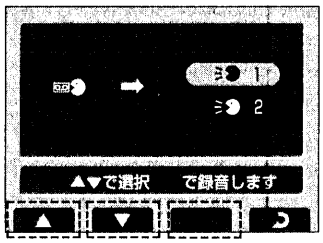
1 19ページ操作1～2を行って、応答メッセージ録音を選択します

応答メッセージ録音を選択

2 [室内（ ）]ボタンを押します

3 [室内（ ）]ボタンまたは[再生（ ）]ボタンで録音場所を選択し、[録画（ ）]ボタンを押します

- 「 1」、「 2」のどちらかを選択します。
- 選択した応答メッセージが流れ、確認ができます。



4 応答メッセージを録音します

- 約10秒間録音できます。

5 約10秒経過する、または[室内（ ）]ボタンを押します

- 録音が完了します。

画面背景色を設定する

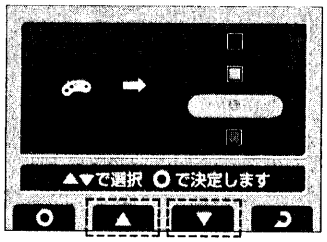
画面の背景色を、「黒」・「橙」・「緑」・「青」の4色の中から選択できます。
増設親機が接続されている場合は、増設親機の画面背景色もかわります。

1 19ページ操作[1]～[2]を行って、背景色設定を選択します

2 [室内（●）]ボタンを押します

3 [再生（▲）]ボタンまたは[録画（▼）]ボタンでお好みの背景色を選択します

●背景色が選択した色にかわり、色の確認ができます。



4 [室内（●）]ボタンを押します

●設定が完了し、背景色設定選択画面（操作[1]）に戻ります。

設置設備を設定する

⚠ 注意 ※「玄関2設定」、「移報接点入力設定」は、施工業者が行います。お客様は設定を変更しないでください。

玄関2を設定する

玄関子機2を接続する場合、「カメラ付」・「カメラ無し」・「なし」（玄関子機2を接続しない）を設定します。

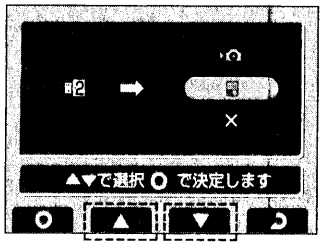
1 19ページ操作[1]～[2]を行って、玄関2設定を選択します

2 [室内（●）]ボタンを押します

3 [再生（▲）]ボタンまたは[録画（▼）]ボタンで玄関子機の種類を選択します

●以下の種類から選択します。

- 📷 ：カメラ付玄関子機
- 🚪 ：カメラ無し玄関子機
- ✕ ：玄関子機2を接続しない。



4 [室内（●）]ボタンを押します

●設定が完了し、玄関2設定選択画面（操作[1]）に戻ります。

いろいろな設定をする

移報接点入力を設定する

オプション機器が作動した（住宅用火災警報器が異常を感知するなど）場合、親機・増設親機・通話専用室内機で通知音が鳴ります。
また、「戸外出力」に設定すると、玄関子機1でも通知音が鳴ります。その通知音鳴動時間や鳴動先を設定します。

1 19ページ操作[1]～[2]を行って、移報接点入力設定を選択します

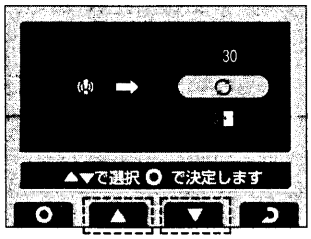
移報接点入力設定を選択

2 [室内（ ）]ボタンを押します

3 [再生（ ）]ボタンまたは[録画（ ）]ボタンで設定を選択します

●以下の種類から選択します。

- 30 ：通知音が30秒で停止します。
- ：通知音が連続して鳴動します。
- ：通知音が戸外（玄関子機1）でも連続して鳴動します。



4 [室内（ ）]ボタンを押します

●設定が完了し、移報接点入力設定選択画面（操作[1]）に戻ります。

設定を初期状態に戻す（初期化設定）

各種設定（19ページ）を、お買い上げいただいたときの状態に戻すことができます。

注意
●「初期化設定」をすると、以前の設定に戻すことはできません。
●録画画像・伝言メモ・応答メッセージもすべて消去されます。

「初期化設定」でリセットされる設定

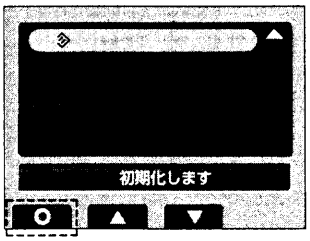
設定名	設定可能内容
時刻	2006年1月1日00時00分
玄関1呼出音	♪1（音1） ♪2（音2） ♪3（音3） ♪4（音4）
玄関2呼出音	♪1（音1） ♪2（音2） ♪3（音3） ♪4（音4）
画面背景色	黒・橙・緑・青
玄関2	（カメラ付）・（カメラ無し）・×（無し）
電気錠有無	○（あり）・×（無し）
移報接点入力	30（30秒）・（連続）・（戸外出力）

※ は、初期設定値です。

1 19ページ操作[1]～[2]を行って、初期化設定を選択します

初期化設定を選択

2 [室内（ ）]ボタンを押します



3 [室内（ ）]ボタンを押します

●[再生（ ）]ボタン：初期化を中止し、初期化設定選択画面（操作[1]）に戻ります。

4 初期化を実行します

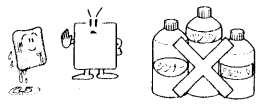
●「初期化中です」と表示されます。初期化には、約10秒～20　秒かかります。

お手入れのしかた/故障かな？と思ったら/仕様

お手入れのしかた

外観の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。
液晶画面の汚れは、表面が傷つきやすいため、必ず市販の眼鏡クリーナークロス等で軽くふき取ってください。

シンナー、ベンジンなどの薬品は使用しないでください。また、たわし、サンドペーパーなどを使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。



故障かな？と思ったら

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？
●玄関子機から呼び出してもチャイム音が鳴鳴らない。	●親機の電源スイッチが“OFF”になっていませんか？	●親機の電源スイッチを“ON”にしてください。
	●呼出音・通知音量ボリュームが“切”になっていませんか？	●呼出音・通知音量ボリュームを調節してください。
	●呼出設定スイッチが変更されていませんか？	●設定を見なおしてください。
●通話ボタンを押しても話ができない。	●受話音量ボリュームが“切”になっていませんか？	●受話音量ボリュームを調節してください。
●玄関モニターボタンを押しても映らない。	●親機の電源スイッチが“OFF”になっていませんか？	●親機の電源スイッチを“ON”にしてください。
●モニター画面が白っぽかったり黒っぽかったりして見にくい。	●部屋の明るさにより見づらくなる場合があります。	●明るさボリュームで見やすい明るさにしてください。
●玄関子機からの呼出音・受話音が聞こえにくい。	●親機の周囲音により聞こえにくい場合があります。	●呼出音・通知音量ボリューム、受話音量ボリュームで聞きやすい音量にしてください。
●再生表示灯と録画表示灯が同時に点灯している。	●時刻の設定はされていますか？	●時刻の設定をしてください。

●確認後、原因がわからないときは、電源スイッチを“OFF”にして「アフターサービスについて」をお読みください。

仕　様

電源電圧	AC100V　50/60Hz
消費電力	待受時　4W　最大　10W
モニター	3.5型TFTカラー液晶
使用周囲温度	0～40℃
材質	ABS樹脂
色調	パネル部：シルバー　ケース部：ホワイト
寸法(mm)	135（幅）×179（高）×32（奥行）
質量	約500g

アフターサービスについて　〔修理を依頼されるとき〕

東芝インターホン保証書

形名	HTV6231M					
★お客様	お名前	ふりがな　様				
	ご住所	〒□□□-□□□□				
	電話	市外	市内	番号		呼
保証期間	本体	1年	★お買いあげ日　□□年□□月□□日から			
★ご販売店	住所・店名　電話					

東芝ライテック株式会社　電材事業部

〒140-8660　東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、お買いあげの販売店（工事店）に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

保証書にご記入いただいたお客様の住所、氏名などの個人情報は、保証書期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させますので、ご了承ください。

（右記をご覧ください）

保証について

・保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。**

・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます

修理を依頼されるとき

・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関する相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝のお客様相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

（2）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷

（3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷

（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷

（5）施工上の不備に起因する故障や不具合

（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷

（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷

2.離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

・補修用性能部品の保有期間
製造打ち切り後，7年保有しています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関する相談ならびにお取り扱い、お手入れに関するご不明な点は　**お買い上げの販売店にご相談下さい。**

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談が出来ない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

電話で 365日 24時間 お応えします

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048（有料）

FAX 03-3425-12101（365日・8:00～20:00受付）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

東芝ライテック株式会社　電材事業部　〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13　（南品川JNビル）

(61110)A